

と、最少であったことは、本県として、一応望ましい傾向であると思う。

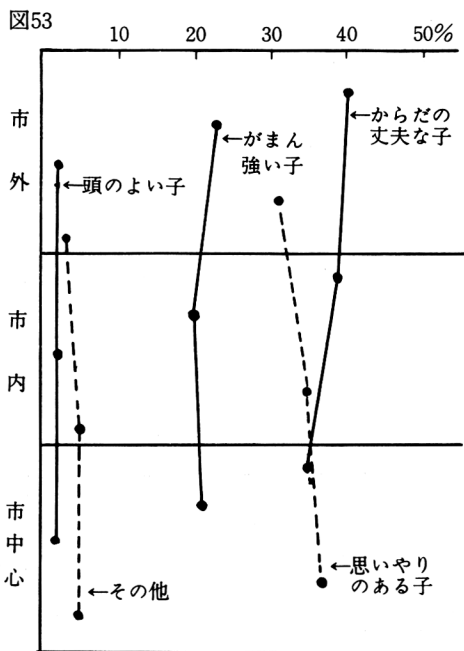
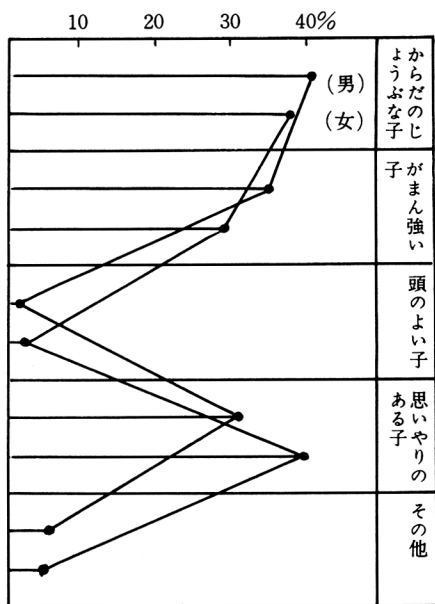


図54 家庭目標 (男女別)



地域別にその傾向をみると、図53にみられるように、市外地域では、「からだがじょうぶで、がまん強い子ども」に育てて欲しいと期待する傾向が、他の地域より強い。

これは、生活基盤との関連からと推察できそうである。

「思いやりのある子」への期待は、市中心部の方が強い。これは、寄る大都市化の中で感じられる人間阻害への不安と、人間性回復への期待の表現とも受けとれる。

次に、男女別に、その傾向を図54からみてみると、「からだのじょうぶな子」「がまん強い子」は、男子児童への期待に多く、「思いやりのある子」については、さすが女子に対する期待として強く出ているが、男子へもかなりの「思いやり」を期待しているようである。

図55 からだの丈夫な子 (学年別)

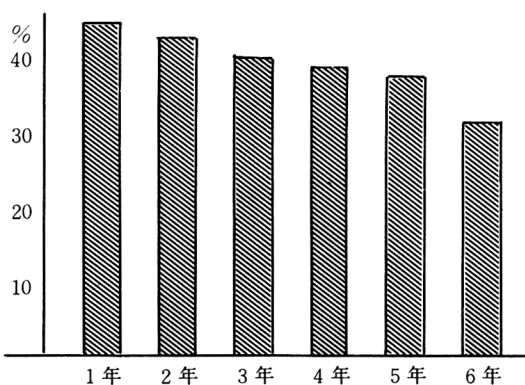


図56 がまん強い子 (学年別)

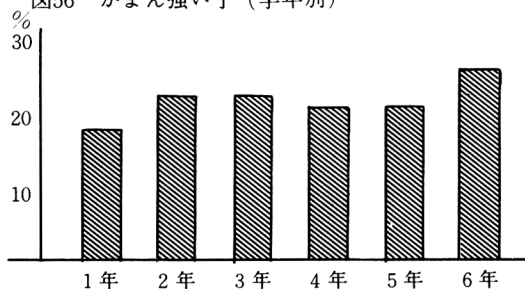
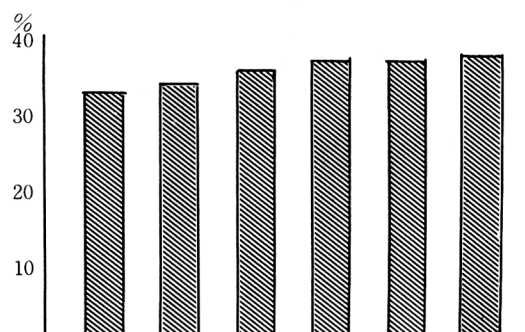


図57 思いやりのある子 (学年別)



また、さらに学年別・男女別にみると、「からだ